

※自由記述のご回答については、関係分野別にまとめて掲載しております（原文ママではありませんのでご了承ください。）

問 19 茅野市のまちづくりについて、ご意見・ご感想等ございましたらお聞かせください。

1. 安心して快適に暮らせるまち

1.1 社会福祉

障害者支援の拡充や、高齢者の生活環境、公共施設における減免制度のあり方について多くの意見が寄せられています。特に、障害者やその家族へのワンストップな手続き体制の構築や、物価高騰下における福祉サービスの負担軽減を求める声が共通しています。また、地域での自立支援や、認知症など将来の不安に対する公的支援の維持を望む意見も見受けられます。

- ・ 知的障害者に対する取組を充実させてほしい。（30 代 男性・米沢地区）
- ・ 障害者手帳保持者の温泉施設利用について、有料化を見直し、月に数日でも無料の日を設けてほしい。（70 代 男性・米沢地区）
- ・ 障害福祉の手続きが一本化されておらず、市役所とサービスセンターで担当が分かれているため、システムを見直すべきである。（50 代 女性・湖東地区）
- ・ 公共施設における障害者割引が縮小されたのは残念である。（50 代 女性・湖東地区）
- ・ 一人暮らしや生活困難な高齢者への対応を充実させてほしい。（70 代 女性・米沢地区）
- ・ 在宅介護の充実はあるが、将来、認知症や運転困難になった際の不安は大きい。（70 代 女性・ちの地区）
- ・ 障害がある方が自立して生きていける環境や、それを補助する場所が必要である。（70 代 男性・豊平地区）
- ・ 公共施設の利用について、障害者は無料にすべきである。（70 代 男性・北山地区）
- ・ 身体不自由な家族の付き添いを含め、温泉料金の値上げは大きな負担になっている。（80 代 女性・ちの地区）
- ・ 高齢者の活動を制限しないよう、公共施設の使用料徴収を以前の状態に戻してほしい。（80 代 男性・米沢地区）
- ・ 福祉課は親切で非常に世話になっているが、自治会に頼りすぎない行政を望む。（70 代 男性・玉川地区）
- ・ 高齢者の活動はやめるきっかけになりやすいため、施設使用料の無料化を継続すべきである。（80 代 男性・米沢地区）
- ・ 公共温泉の値上げはひどすぎる。600 円は高すぎる。気軽に行けるような場所ではなくなってしまい非常に困っている。収入も増えない中で全て値上げされてしまい楽しむ場所、リラックスできる場所に行けなくなり絶望している。半年に 1 回は、4000 円回数券を復活させて販売してほしい。そうすれば、利用者も増加すると思う。お願いします。（40 代 男性・ちの地区）
- ・ 温泉施設について 値上げは問題ないのですが、県外者価格を残して欲しかったですね。理由として、私達は市県民税を納めているからです。それに付随しますが、ドライヤーのダイソンを置き、5 分 100 円とは利用して欲しいのか、欲しく無いのか理解し難いです。利用者と維持費を考えた時に、安いドライヤーで 1 分 10 円なら理解出来ますが、ダイソンの必要性は全くありません。（40 代 女性・泉野地区）
- ・ 市営の温泉市民も市外の者と同じ 600 円にしたのは高すぎる。もとに戻して欲しい。値上げ後は「すわっくらンド」へ行くようになった。20 時以降は 310 円（60 代 男性・玉川地区）

- ・ 市内の温泉料金がアップしましたが家族みんなで行くと高額となり使用する回数が減った。市内の人と市外の人との差があっても良いと思う。(70代 女性・宮川地区)
- ・ 温泉施設の存在はありがたいです。残してもらいたい施設です。(70代 男性・泉野地区)
- ・ いろいろかきたいが私はうまく言えないが1つだけ言います。お風呂ですが年寄りには300円でありがたいが若い人が600円は高すぎるから風呂に行かない。500円ぐらいなら人も入りに行くとします。市長さんもうちょっと市民の為に働いて下さい。(80代 女性・豊平地区)

1.2 地域福祉

自治会(区)の運営負担や、加入の是非、地域内での支え合いの仕組みに関する意見が集中しています。役員のなり手不足や、未入区者との不公平感、さらに強制的な出払金や寄付金に対する不満が記録されています。行政主導での負担軽減や、時代に合わせた地域コミュニティの再構築を求める切実な要望が多岐にわたります。また、温泉施設の料金設定や運営のあり方に対する要望も寄せられています。

- ・ 移住してきたばかりで区のエリアが分からず、既存住民前提の対応に困惑している。(30代 女性・宮川地区)
- ・ 高齢化により区の役員が重複しており、今後20年で区の存続が危ぶまれる。(50代 男性・金沢地区)
- ・ 他市町の例を参考に、行政主導で自治会の負担解消を図る工夫を行ってほしい。(50代 男性・玉川地区)
- ・ 寄付や清掃不参加時の出払金といった半強制的なシステムを、行政から改善指導すべきである。(50代 男性・ちの地区)
- ・ 区に加入することを義務とするような空気をなくすべきである。(70代 男性・玉川地区)
- ・ 自治会費が年間3万円と高すぎ、用途も不明確である。除雪や総会不参加への罰金は不当である。(年齢無回答 女性・玉川地区)
- ・ 未入区者が負担を負わない現状は公平性に欠けるため、市として大至急対応してほしい。(80代 男性・金沢地区)
- ・ 公民館や祭りの経費をかけすぎており、移住者の負担にならないよう簡素化すべきである。(50代 女性・湖東地区)
- ・ 独居老人の互助が少なく、見守り体制に不安がある。(80代 男性・中大塩地区)
- ・ 地区の縛りが強く、移住者を受け入れる姿勢が不十分である。(70代 女性・豊平地区)
- ・ 区を出ている人への行政サービスが乏しく、自治会に頼りすぎている。(70代 男性・玉川地区)
- ・ 役員のなり手がおらず、ボランティア活動やサークル維持が限界にきている。(70代 女性・ちの地区)
- ・ 移住者にとって自治会加入のメリットが乏しく、活動への参加も難しい。(年齢無回答 女性・玉川地区)

1.3 健康・食育

心身の健康維持に向けた環境づくりや、食を通じた健康増進に関する意見が寄せられています。豊かな自然環境での健康的な暮らしに感謝する声がある一方、健康診断や予防接種の費用負担軽減、指導体制の見直しを求める指摘もみられます。また、身近で手軽に地元野菜を購入できる販売所の設置など、日常的な食環境の整備を望む意見も挙がっています。

- ・ 日々ハケ岳を仰ぎ、おいしい空気を体いっぱい吸い健康に暮らせる幸せ、ありがたくて、ありがたくて86才ですが、元気いっぱいです。この10年間かぜもひいたことはありません。これからもよろしくお願い申し上げます。(80代 女性・湖東地区)

- 健康診断や予防注射なども他の都市では、市が負担して実施しているが、茅野市では個人負担となっている。(60代 男性・別荘地区)
- 健康診断やって指導員増やして、中央病院へ誘導するのやめてほしい。赤字なのは、人員の合理化をすべきだと思う。一般のクリニックなら1人何役もやっている。中央病院は1人一つの事しかやらない。あの職員の駐車場と患者の駐車場を比較すればすぐわかる事だ。(60代 男性・玉川地区)
- 農産物、主に野菜を手軽に購入できる無人販売を含めたところを希望します。昨年閉店した米沢みどり市さんが無くなって不便を感じます。(50代 その他・答えたくない・豊平地区)

1.4 地域医療

中核となる病院の体制や、特定の診療科の不足、夜間の医療アクセスに関する意見が挙げられています。特に小児科の予約困難な現状や、諏訪中央病院の救急対応・接遇改善を求める声が顕著です。また、高齢層からは、公共交通機関を利用した医療機関へのアクセスの不便さを指摘する意見をいただいています。

- 茅野駅周辺の小児科を増やしてほしい。予約が取りにくく診察が適当な現状がある。(30代 男性・宮川地区)
- 諏訪中央病院の救急対応や、医師・看護師の言葉の圧力を改善してほしい。(50代 女性・宮川地区)
- 移住者も安心して利用できるよう、医療施設のさらなる整備を期待している。(40代 女性・豊平地区)
- 病院の経営不安を耳にするが、市立病院の体制維持は大丈夫か。(70代 女性・ちの地区)
- 医療施設が診療科によって偏りがあり、特定の科の受診がしにくい。(60代 女性・米沢地区)
- 夜間の体調不良時に、タクシーに代わる医療アクセス手段が必要である。(50代 女性・宮川地区)
- のらざあを諏訪日赤病院まで利用できるようにしてほしい。(70代 女性・玉川地区)
- 医療・介護施設への移動手段が不足しており、特に日赤へのアクセスに困っている。(80代 女性・ちの地区)

1.5 環境・衛生

ゴミの分別・収集体制や、再生可能エネルギー設備の設置、自然環境の保全に関する意見が中心となっています。ゴミステーションのマナー違反や不燃ゴミ収集の利便性向上を求める声のほか、ソーラーパネル設置による景観悪化や土壌汚染への懸念、森林伐採による生態系への影響を憂慮する意見が寄せられています。

- 金沢地区の富士見寄りなど、暗い場所に街灯を増やしてほしい。(10代 女性・金沢地区)
- ゴミ袋のシール導入には反対である。(20代 女性・豊平地区)
- 地区外の人がゴミを捨てるマナー違反があり、区での対応が負担になっている。(50代 女性・宮川地区)
- 不燃ゴミの収集場所が少なく時間帯も早朝に限られているため、分別が困難である。(50代 女性・中大塩地区)
- 各地区にゴミをいつでも出せるボックス型の常備設置場所が欲しい。(50代 女性・ちの地区)
- ソーラーパネル設置地域において、バッテリー液漏れ等による土壌汚染の調査を徹底すべきである。(40代 男性・ちの地区)
- 環境保全を謳いながら、広大な農地や森林を潰して工場やソーラーパネルを建てるのは矛盾している。(60代 男性・北山地区)
- 道路へのゴミの投げ捨てが多く、マナー指導や規制を強化してほしい。(50代 男性・宮川地区)

- プラゴミがかさばるため、燃やすゴミと同様に定期的なステーション回収を行えばリサイクル率が上がる。(60代 女性・米沢地区)
- リスが住む森が伐採で減ってしまったことがショックであり、本当の豊かな森を守ってほしい。(60代 女性・北山地区)
- 水質保全のため、PFAS 問題などへの規制を強く持ち、危機感を持って対応すべきである。(70代 男性・北山地区)
- 太陽光パネルの増設による自然崩壊や景観の喪失が淋しい。(60代 女性・中大塩地区、70代 女性・北山地区)
- 農地に空き缶などが年中投げ捨てられる現状を改善してほしい。(80代 女性・金沢地区)

1.6 道路・河川

道路の舗装状態の劣化、渋滞、歩道整備、河川管理について非常に多くの意見が寄せられています。特に市役所周辺や国道 299 号の路面補修、通学路の安全性確保、観光期の渋滞対策を求める声が強く、河川敷の樹木放置や水質汚染を懸念する意見も含まれています。

- 市役所周辺や国道 299 号の路面がガタガタであり、広範囲で修繕してほしい。(20代 女性・湖東地区)
- インフラ、特に道路の舗装や鉄道関係の整備が不十分である。(20代 男性・ちの地区)
- 通学者のために安全に歩ける歩道を確保し、反射板や街灯を設置すべきである。(30代 女性・宮川地区)
- ビーナスラインの長期休暇時の渋滞を改善してほしい。(40代 女性・米沢地区)
- 玉川の東海高校へ続く農道に街灯がなく、学生の安全のために設置すべきである。(40代 男性・玉川地区)
- 御柱街道の穴山から長円寺下までの区間に、子供の安全のために歩道を整備してほしい。(50代 男性・玉川地区)
- 道路の補修が不十分ですぐにひび割れてしまうため、質の高い工事をしてほしい。(年齢無回答 女性・宮川地区)
- 山沿いの道では草や雑木が道路幅を狭めており、車のすれ違いが危険である。(40代 男性・湖東地区)
- 茅野駅東口付近で観光バスの乗降により道路が塞がっており、危ない。(30代 女性・ちの地区)
- 河川敷内の樹木を放置せず、適切に処理してほしい。(60代 男性・ちの地区)
- 宮川に魚が見えなくなったのは塩カルや農薬の影響ではないか、規制を検討すべきである。(70代 男性・宮川地区)
- 栗沢橋の右折車対応や、狭い道の側溝へのグレーチング設置を希望する。(60代 男性・泉野地区、50代 男性・ちの地区)
- 金沢地区の旭ヶ丘入口の横断歩道に信号機を設置してほしい。(10代 女性・金沢地区)

1.7 上下水道

上下水道料金の負担感や、行政の対応スピード、水質の変化に関する意見が挙げられています。料金の減免や市民への還元を求める声のほか、問い合わせに対する返信の遅れや、近年の水道水の味に対する指摘が寄せられています。

- 上水道に関するメール問い合わせに 3 週間以上返信がないのは残念である。(30代 女性・玉川地区)
- 水道料金の負担が大きく、市民への還元を考えてほしい。(30代 女性・米沢地区)

- ここ数年、水道水の味が不味くなったと感じる。(50代 男性・宮川地区)
- 下水道の整備や修繕を計画的に進めてほしい。(70代 女性・豊平地区)

1.8 住環境

空き家対策、日常の買い物環境、騒音、生活利便性に関する意見をいただきました。放置された空き家の管理や雑草対策を求める声が多く、一方で大型商業施設の誘致による買い物利便性の向上を望む声も目立ちました。

- 茅野駅周辺に大型ショッピングセンターを誘致してほしい。(年齢無回答 女性・玉川地区)
- 自宅向かいの山林や空き家が10年以上放置され、草刈りなどを近隣が負担している状況を改善してほしい。(40代 女性・玉川地区)
- 買い物(服や靴)ができる場所が少なく、市外へ出かけざるを得ない。(50代 女性・豊平地区)
- 飲食店は増えているが、似たようなチェーン店ばかりで魅力が乏しい。(30代 男性・宮川地区)
- 若者が遊びに行けるカフェや娯楽施設、ショッピング施設を増やしてほしい。(20代 女性・中大塩地区)
- 住宅地にどんどん家が建つが、自然豊かな住宅地としての行政指導が不足している。(80代 女性・宮川地区)
- 岡谷市のレイクウォークのような施設が茅野市にも欲しい。(70代 女性・豊平地区)

1.9 公共交通

AI 乗合オンデマンド交通「のらざあ」の運用や、バス路線の維持、タクシー不足に関する意見が集中しています。予約の取りづらさや待ち時間の長さなど、現状のシステムに対する改善要望のほか、免許返納後の高齢者の移動手段確保を求める切実な声が寄せられています。

- のらざあは便利だが、予約が取れなかったり、待ち時間が長すぎたりすることがある。(20代 女性・宮川地区)
- のらざあの運行時間帯を7:00から21:00まで拡大してほしい。(30代 女性・中大塩地区)
- 山沿いの地域の公共交通を充実させ、高齢者の送迎負担を軽減してほしい。(30代 男性・米沢地区)
- 予約制ではなく、市内を循環する定期便のバスを復活させてほしい。(50代 男性・宮川地区、80代 女性・宮川地区)
- 北山地区など、のらざあが利用できない地域があるのは不平等である。(70代 女性・北山地区)
- 免許返納後の自立した生活のため、のらざあの利用地区延長を切望する。(80代 女性・北山地区)
- タクシーの台数が不足しており、近距離だと断られやすい状況を改善してほしい。(20代 女性・宮川地区)
- 塩尻市のように、無人運転バスの運行など先進的な取組を検討すべきである。(60代 男性・別荘地区)
- 立科方面への道路整備をより良くしてほしい。(80代 男性・宮川地区)

1.10 防災・減災

避難所の確保、ハザードマップの精度、災害時の情報伝達に関する意見が述べられています。異常気象や地震への備えを具体化するように求める声のほか、夜間のサイレンに対する不安や、防災放送の聞き取りにくさを指摘する意見がありました。

- 防災対策を強化し、万が一の際の避難所が確保されているか明確にしてほしい。(50代 女性・ちの地区)
- 夜9時の定時サイレンは、大雨などの緊急放送と聞き間違える恐れがあり、恐怖を感じるため不要である。(50代 女性・中大塩地区)
- 災害時の各自治会の対応マニュアルをしっかりと管理・指導し、訓練を形骸化させないでほしい。(60代 男性・北山地区)
- ハザードマップの重み付けが甘い。糸魚川ー静岡構造線の地震を想定した対策を強化すべきである。(60代 男性・玉川地区)
- 屋外の防犯・防災放送が聞き取りにくいいため、スピーカーの増設や位置の検討をしてほしい。(70代 女性・ちの地区)
- 災害時の高齢者や障害者の避難場所確保と、その周知を徹底してほしい。(60代 女性・米沢地区)
- 野焼きや焚き火を禁止し、大火災の発生を防いでほしい。(50代 女性・金沢地区)

1.11 市民生活

防犯、消費生活支援、外国人居住者のマナー、プレミアム商品券のあり方に関する意見が寄せられています。特に物価高騰対策としての還元策について、公平性や手法を問う声が出ているほか、地域の治安維持を求める意見も含まれています。

- 外国人居住者のマナー違反やスクラップ業者への規制を強化し、安心できる生活環境を守ってほしい。(70代 男性・宮川地区)
- プレミアム商品券は購入資金のある人しか恩恵を受けられないため、低所得者には現金やお米券の方が助かる。(30代 女性・米沢地区)
- 税金を納めている世帯にも、物価高騰対策の還元を平等に行ってほしい。(40代 女性・豊平地区)
- プレミアム商品券の通知経費を削減し、マイナンバー等を活用した効率的な手法を検討すべきである。(30代 女性・米沢地区)
- 消費者への還元だけでなく、防犯カメラの設置や街灯増設を進めてほしい。(10代 女性・金沢地区)
- お米券の配布について、他市町村の状況を踏まえた情報を広報してほしい。(80代 女性・宮川地区)

1.12 行政経営

行政改革、DX、広報、税金の使い方、職員の接遇に関する多岐にわたる意見がまとめられています。デジタル化の推進を評価する一方で、職員の資質向上や、アンケートの設問設計、広報媒体の効率化(ビーナチャンネルの要不要)を問う厳しい意見も寄せられています。

- 市の財政状況を考え、スケート場や学校統廃合について市長が強いリーダーシップで決断すべきである。(40代 男性・玉川地区)

- 行政のデジタル化は良いが、スマホを使えない高齢者へのフォローを忘れないでほしい。(30代 女性・中大塩地区)
- 市役所の職員はもっと笑顔であいさつすべきであり、まずは職員教育を徹底してほしい。(50代 女性・泉野地区)
- アンケートの設問が多すぎ、関係のない項目ばかりで回答が適当になってしまった。(40代 男性・金沢地区)
- ビーナチャンネルは不要である。もっと有効な税金の使い方を考えてほしい。(80代 男性・宮川地区)
- 行政の取組が市民に十分に伝わっていないため、SNS等を活用し広報を工夫すべきである。(70代 男性・ちの地区)
- 窓口対応が悪い職員がおり、市民に寄り添う姿勢を見せてほしい。(40代 男性・玉川地区)
- 市役所に行っても仕事をしていない職員が多く、副市長は不要な給料ドロボウである。(80代 男性・宮川地区)
- 市の財政状況やアンケートの実施費用を公開し、無駄な経費を削減してほしい。(50代 女性・宮川地区)
- 広報誌や回覧板のペーパーレス化を早急に進め、効率的な情報伝達を目指すべきである。(50代 その他・答えたくない・豊平地区)
- 市職員の不正や不適切な人物がいることに不信感を抱いている。(40代 男性・ちの地区)

2. 心豊かに学び育ち活躍できるまち

2.1 子育て

子育て支援の拡充を求める意見が非常に多く、特に未満児の一時保育枠の不足や、兄弟別々の保育園になる不便さ、屋内の遊び場不足が指摘されています。また、子育て世代への経済的支援のあり方や、将来子供たちが戻ってきたくような魅力的な街づくりを求める声が寄せられています。

- 未満児の一時保育枠が12枠しかなく、予約開始直後に埋まってしまう現状を改善してほしい。(30代 女性・中大塩地区)
- 兄弟で別々の保育園になると送迎が困難なため、同じ園に入れるよう優先順位を考慮すべきである。(50代 女性・湖東地区)
- 0123広場のような室内遊び場が、より大きな子供向けにも欲しい。(40代 女性・ちの地区)
- 子育て支援は手厚いが、保育園の給食費負担や物価高による家計への影響は大きい。(30代 男性・豊平地区)
- 1～3歳児の母親への支援(預かり等)が他の市町村より遅れていると感じる。(70代 男性・湖東地区)
- 冬や雨の日でも遊べるボルダリングやアスレチックなどの室内施設を整備してほしい。(50代 その他・答えたくない・豊平地区)
- 赤ちゃんに苗木をプレゼントし、成長を共に見守るようなUターンに繋がる施策を検討してほしい。(60代 男性・ちの地区)

2.2 教育

学校教育、学習スペースの確保、学校再編、PTA 活動の負担に関する意見が寄せられています。特に自習できる自由なスペースの不足や、学校再編に対する教育委員会の決断を求める声、また PTA 活動の簡素化や廃止を望む意見が目立ちました。

- 自由に勉強できる自由な学習スペースを市内に増やしてほしい。(10 代 女性・金沢地区、20 代 女性・中大塩地区)
- 小中学校の統廃合は、教育委員会が強い決意を持って議論をまとめ、方向性を示してほしい。(50 代 女性・湖東地区)
- PTA 活動の負担が重く苦痛であるため、廃止を含めた時代に合った再構築を望む。(50 代 女性・玉川地区)
- 学校の支援級において、発達障害に関する専門知識を持つ先生を配置してほしい。(50 代 女性・玉川地区)
- 小中学校のトイレ環境が悪いため、改善してほしい。(50 代 女性・宮川地区)
- 泉野小学校のように全国から児童を受け入れる山村教育など、特色ある教育を推進すべきである。(70 代 男性・泉野地区)
- 中学校の統合により通学距離が長くなりすぎているため、子供の視点で見直してほしい。(70 代 男性・玉川地区)
- 1 クラスの人数を減らし、先生がクラスをまとめやすい環境を整えてほしい。(70 代 女性・湖東地区)

2.3 読書

図書館の利便性や配置、設備の更新に関する意見が寄せられています。複数の図書館を集約して充実させる案や、駅前ビルへの移設、PC 利用環境の整備など、時代のニーズに合わせた図書館運営を求める声があります。

- 図書館を居心地の良い空間にし、PC を使える環境を整えてほしい。(40 代 女性・宮川地区、50 代 男性・玉川地区)
- 複数の図書館を維持するより、1 つに集約して設備を充実させることも検討すべきである。(40 代 女性・米沢地区)
- ベルビアに図書館を移設するなど、駅周辺の活性化に繋がる配置を考えてほしい。(50 代 女性・ちの地区)
- 図書館のトイレを更新し、長居できるような環境を整備してほしい。(50 代 男性・玉川地区)
- 図書館は子育て中も助けられている大切な施設であり、継続してほしい。(40 代 女性・玉川地区)

2.4 生涯学習

学習機会の提供や、高齢者の交流の場に関する意見が見られます。特に「どっこいしょ広場」のような高齢者の居場所の存続や、世代を超えた交流を可能にするプログラムの充実を期待する声が寄せられています。

- 高齢者が気軽に集まり交流できる「どっこいしょ広場」をなくさないでほしい。(70 代 女性・金沢地区)
- 趣味や学びを通じて地域に愛着を持てるプログラムを充実させてほしい。(70 代 女性・ちの地区)
- 高齢者が生きがいを持てるよう、ふれあいの場や居場所を確保してほしい。(70 代 女性・金沢地区)
- 20 代から 30 代前半の若者主体のサークル活動を支援すべきである。(60 代 男性・泉野地区)

2.5 文化・芸術

コンサート会場の整備、音楽・芸術活動の場の拡充に関する意見が寄せられています。茅野市民館の活用方法や、若者から高齢者までが日常的に文化に触れられる機会の創出が望まれています。

- ・ コンサート会場や、楽器・ボーカルのレッスンの場が設けられれば文化的に豊かになる。(20代 女性・宮川地区)
- ・ 茅野市民館のホールをもっと活用し、各種アーティストを招聘するなどの企画を考えてほしい。(60代 男性・豊平地区)
- ・ 高齢者が気軽に音楽を楽しめるコンサート会場や居場所が市内に少ない。(70代 女性・金沢地区)
- ・ 茅野市の文化活動は誇らしいが、より多くの市民が参加しやすい仕組みが必要である。(40代 女性・中大塩地区)

2.6 文化財

縄文文化のPR不足や、史跡の保護、歴史教育の重要性に関する意見が挙げられています。国宝を活用した宣伝の強化や、縄文以外の歴史資源(山城や坂本養川の功績等)の観光活用を求める声が寄せられています。

- ・ 国宝2点を含む縄文文化をもっと多くの人に知らせるための宣伝を強化してほしい。(年齢無回答 性別無回答・地区無回答)
- ・ 縄文だけでなく、市内に残る山城や坂本養川、滝之湯堰なども観光資源として整備すべきである。(70代 男性・豊平地区、70代 男性・北山地区)
- ・ 土地の歴史や物語を知るとはシビックプライドの醸成につながるため、学びの機会を作してほしい。(70代 女性・ちの地区)
- ・ 古墳文化や遺跡保全を、未来の世代へしっかりと継承してほしい。(50代 女性・玉川地区)

2.7 スポーツ

スケートリンクの存続、運動公園の整備、スポーツ大会への支援に関する意見が目立ちます。特に茅野市の誇りであるスケートリンクの維持を求める声は非常に強く、多角的な視点での検討(スポンサー探し等)が提案されています。

- ・ 小平奈緒選手を育んだスケートリンクは茅野市の誇りであり、何とかして存続させてほしい。(40代 女性・米沢地区)
- ・ 運動公園に軽食がとれるフードコーナーを設置するなど、賑わいを取り戻す工夫をしてほしい。(40代 女性・米沢地区)
- ・ スケートリンクだけでなく、プールがなくなってしまったことも残念である。(40代 女性・玉川地区)
- ・ スポーツ公園の案内板の修繕や、ハチ対策を徹底し、安心して遊べるようにしてほしい。(40代 男性・玉川地区、70代 男性・ちの地区)
- ・ サッカーや他の競技の練習・試合ができる会場が不足しているため、設備の充実を求める。(40代 男性・宮川地区)
- ・ スケートセンターの存続は、財産区の協力やスポンサー探しなど、知恵を絞って検討すべきである。(50代 その他・答えたくない・豊平地区)

- スケート場や陸上競技場を県営施設として管理してもらう方向を検討すべきである。(80代 女性・宮川地区)

2.8 共生社会

多様性の尊重、男女共同参画、外国人との共生に関する意見が寄せられています。外国人居住者に対するマナー指導の徹底や、誰もが尊重し合えるコミュニティ形成を求める声のほか、支援の優先順位に関する意見も含まれています。

- 外国人居住者との共生に向け、マナー指導やスクラップ業者への規制を強化してほしい。(70代 男性・宮川地区)
- 女性が活躍しやすい雰囲気づくりや、働き方の多様性を認める社会を目指してほしい。(50代 女性・湖東地区)
- 外国人への補助金は慎重に検討し、日本人の学生や住民を優先してほしい。(20代 女性・宮川地区)
- 多様な価値観を持つ人々が、お互いを尊重し合えるコミュニティの形成を推進すべきである。(70代 男性・豊平地区)

3. 活力と魅力があふれる稼げるまち

3.1 農林業

一次産業のPR、森林整備、農地維持に関する意見が挙げられています。特に「蓼科野菜」のブランド化や、相続した山の管理、農地を潰して工場を建てることへの反対意見、地産地消を促進するための販売拠点の維持が求められています。

- 蓼科野菜などの農産物や、一次産業を担う人々にスポットを当てたPRを推進してほしい。(20代 女性・湖東地区)
- 相続した山の管理が個人では困難なため、市として適切な対応や支援を検討してほしい。(50代 女性・ちの地区)
- 農地を潰して巨大な工場を建てることには反対であり、農業を守る姿勢を明確にしてほしい。(60代 男性・北山地区)
- 野菜を気軽に購入できる無人販売所や直売所を増やしてほしい。(50代 その他・答えたくない・豊平地区)
- 構造改善を行った農地の住宅化など、長期的な視点での農地活用を検討してほしい。(60代 男性・泉野地区)
- 糸萱カボチャをさらにブランド化して全国にPRすべきである。(70代 男性・北山地区)

3.2 商工業

地元企業の活性化、賃金水準の向上、起業支援に関する意見が寄せられています。若者が定着できるよう、魅力的な企業の誘致と発信を強化し、市民が豊かになれる経済循環を求める声があります。

- 若者が茅野市で働きたいと思えるような、魅力的な企業の誘致と発信を強化してほしい。(50代 女性・玉川地区)

- 賃金が低く生活に余裕がないため、市民が豊かになれるような大改革を行ってほしい。(40代 女性・米沢地区)
- 市内企業の技術力や魅力を、若者や理科大生にもっとアピールして定着を促すべきである。(50代 その他・答えたくない・豊平地区)
- 地元の小さなお店が集まるような場所を設け、商業の活性化を図ってほしい。(40代 男性・宮川地区)

3.3 観光

蓼科・白樺湖周辺の活性化、インバウンド対策、観光資源の磨き上げに関する意見が寄せられています。自然環境を生かした「コト消費」の推進や、アクセス強化、住民生活との調和が課題として挙げられています。

- 豊かな自然を生かしたアクティビティや「コト消費」に力を入れ、ワクワクするまちづくりをしてほしい。(60代 男性・豊平地区)
- インバウンド観光客の誘致よりも、自然環境の保全や登山道の安全整備(標識等)を優先すべきである。(70代 男性・北山地区)
- 蓼科や白樺湖周辺の空き店舗を活用したカフェや郷土料理店を、民間と協力して展開すべきである。(50代 その他・答えたくない・豊平地区)
- 登山電車や馬車など、ハケ岳へのアクセスを個性的に強化するアイデアを検討してほしい。(70代 男性・北山地区)
- ハケ岳を北杜市に取られないよう、さらなるアピールが必要である。(60代 男性・ちの地区)

3.4 雇用、人材育成、起業・創業

若者の就労支援、市内企業の魅力発信、人材確保に関する意見が述べられています。東京理科大学の学生が市内に残れる環境づくりや、介護従事者などの専門人材の待遇改善を求める声があります。

- 若者が何か面白いことに挑戦し、同世代と出会えるような環境を町全体で応援してほしい。(50代 女性・湖東地区)
- 東京理科大学の学生が茅野市に残れるよう、魅力ある産業や会社の誘致を行ってほしい。(50代 その他・答えたくない・豊平地区)
- 介護従事者の不足が深刻であり、スタッフの待遇面も含めた支援が必要である。(50代 女性・玉川地区、40代 女性・玉川地区)
- 若者の就労対策として、さらなる大企業の誘致を積極的に推進してほしい。(60代 男性・宮川地区)

3.5 シティプロモーション・広聴

魅力発信、アンケートの実施、市民の声の聞き取りに関する意見が寄せられています。SNSを活用した広報の強化や、アンケート結果の市政への反映、市長が直接市民の声を聞く機会の創出を求める声があります。

- 市の取組が伝わっていないため、InstagramなどのSNSをもっと活用してほしい。(40代 女性・ちの地区)
- アンケートの結果がどのように市政に反映されたのか、見える形で表現してほしい。(50代 女性・宮川地区)

- 市長が市民の声をもっと直接聞くための座談会などを増やしてほしい。(50代 女性・宮川地区)
- ヒントになった市民の意見などを紹介し、参加している実感を持たせてほしい。(60代 女性・宮川地区)

3.6 交流人口・関係人口、移住・定住

移住者への優遇に対する既存住民の不満や、移住者のフォローアップに関する意見が見られます。新規住民と既存住民の公平な支援バランスや、移住者が地域のルールを理解するための情報提供が求められています。

- 移住者ばかりを優遇しているように見えるため、長年住んでいる住民のための支援も充実させてほしい。(60代 女性・宮川地区)
- 移住者が地域のルールや区の仕組みを理解できるよう、丁寧な情報提供を行ってほしい。(30代 女性・宮川地区)
- 二拠点居住や別荘地定住者への広報誌配布など、情報伝達を改善してほしい。(70代 男性・別荘地区)
- 移住してきた若者が地域に馴染めるよう、コミュニティの開放性を高める取組が必要である。(50代 女性・湖東地区)

3.7 中心市街地

JR 茅野駅周辺の活性化、駅ビル「ベルビア」の活用、商店街の賑わい再生に関する意見が寄せられています。駅周辺の再開発や魅力的な店舗誘致、歩行者が楽しめる道路整備を望む声が多くあります。

- 茅野駅周辺や駅ビルに魅力的な店舗が少なく活気がないため、再開発を強く望む。(40代 女性・ちの地区)
- 駅から市役所までの道路整備だけでなく、歩行者が楽しめる店舗を増やしてほしい。(70代 男性・宮川地区)
- ベルビアを中心としたイベントを開催し、中心市街地への人の流れを創出してほしい。(70代 女性・米沢地区)
- 駅周辺の空き店舗を利用し、若い人の感覚を取り入れた新しい集いの場を作してほしい。(年齢無回答 女性・玉川地区)
- 駅ビルのワーキングスペースなどは評価できるため、さらに地元住民もリピートしたくなる商業施設を検討すべきである。(50代 女性・ちの地区)
- 電柱の地中化など、駅周辺の景観を向上させる取組を進めてほしい。(70代 男性・北山地区)